

発表年月	単著・共著の別	著書の名称	発行所、発行雑誌等の名称	編者・著者(共著の場合のみ記入)	該当頁数
1 2021年2月	編者	新・生き方としての健康科学 第二版	有信堂	山崎喜比古、朝倉隆司他	第1章 生涯発達と健康、社会、生き方、 第9章 環境・自然災害と健康
2 2020年4月	分担執筆	子供の貧困とチームアプローチ”見えにくい”見えにくい”を乗り越えるために	書肆クラルテ(尼崎市)	松田 恵示 (監修), 入江 優子 (編著), 加瀬 進 (編著)	I 基礎編 第1章 第1節 多様な背景を持つ子供 たちを支えるチームアプローチ
3 2020年1月	分担執筆	わかる公衆衛生学、たのしい公衆衛生学	弘文堂	丸井英二編	第3章 人の特性によって何が違うのか
4 2019年8月	監修	教師のためのスクールソーシャルワーカー入門	大修館書店	朝倉隆司、竹鼻ゆかり、馬場幸子	監修と第1章、おわりにの執筆
5 2019年3月	分担執筆	養護教諭必携シリーズ 新版 学校保健 チームとしての学校で取り組むヘルスプロモーション	東山書房	徳山美智子、竹鼻ゆかり、三村由香里、上村弘子、朝倉隆 司、天笠茂、新井猛浩、荒川雅子、石原研治、大久保圭 策、笠井直美、梶岡多恵子、鎌塚優子、亀崎路子、菊池美 奈子、小林正子、高田恵美子、高橋浩之、中西明美、鳴澤 由紀子、西岡かおり、山内愛、渡邊正樹	第1章 3 地域保健と学校保健、 第4章 2 心の発達
6 2018年3月	その他	養護教諭のための公衆衛生学	東山書房(京都)	朝倉隆司	子供の健康と学校保健、地域社会・地域保健との 関わり、産業界・産業保健との関わり
7 2017年4月	監修	新・生き方としての健康科学	有信堂高文社(東京)	朝倉隆司、伊藤美樹子、戸ヶ里泰典、中山和弘、阿部桜子、片 山千栄、武田文、門間貴史、田口良子、八巻知香子、高山智子、 高山(佐々木)智子、杉山克己、長谷川万希子、富永真己、坂野 純子、平野裕子、瀬戸山陽子、横山由香里、清水準一、藤村一 美、小澤温、一戸真子	第1章 生涯発達と健康、社会、生き方 第9章 環境・自然災害と健康
8 2017年4月	その他	新・生き方としての健康科学	有信堂高文社(東京)	朝倉隆司	教育支援と健康支援のつながりをふまえた包括的 支援に向けて
9 2017年4月	その他	新・生き方としての健康科学	有信堂高文社(東京)	朝倉隆司	養護教諭が行う研究 子どもの発達と健康
10 2016年9月	その他	教育支援とチームアプローチ	書肆クラルテ(尼崎市)	朝倉隆司	
11 2016年2月	その他	養護教諭のための現代の教育ニーズに対応した養護学概論	東山書房(京都)	朝倉隆司	
12 2016年2月	その他	養護教諭のための現代の教育ニーズに対応した養護学概論－理論と実践－	東山書房	朝倉隆司	
13 2016年	翻訳	21世紀の学習者と教育の4つの次元	北大路書房(京都)	C.ファデル(著)M.ピアリック(著)B.トリリング(著)岸 学(監訳)関 口 貴裕(編訳)細川 太輔(編訳)東京学芸大学次世代教育研 究推進機構(訳)	
14 2015年9月	その他	聖カタリナ大学「風早の塾」現代社会を生きる叢習－生老病死をこえて－	ぎょうせい 四国支社(松山市)	山崎喜比古ほか、13名	現代社会と思春期－子供達の心とソーシャル・キャ ピタル・発達資産
15 2015年9月	その他	公衆衛生領域における連携と協働～理念から実現に向けて～	日本公衆衛生協会(東京)	武藤孝司、磯博文、村島幸代編	学校保健に係わる学校・教育と企業の連携：現状と 課題
16 2015年3月	編者	生き方としての健康科学 第5版 第5刷	有信堂(東京)	山崎喜比古、朝倉隆司編、他8名	死と死にゆくこと
17 2015年3月	編者	生き方としての健康科学 第5版 第5刷	有信堂(東京)	山崎喜比古、朝倉隆司編、他8名	環境と健康
18 2014年4月	その他	教育法規の基礎理解－この一冊で教育法規の学び方がわかる	協同出版	徳永保編著、他23名	学校における健康管理、疾病対策と教育法規
19 2014年4月	その他	教育法規の基礎理解－この一冊で教育法規の学び方がわかる	協同出版(東京)	徳永保編著、他23名	メンタルヘルスと教育法規
20 2013年4月	単著	養護教諭のための調査研究法入門	少年写真新聞社(東京)	朝倉隆司	
21 2013年3月	その他	東日本大震災と東京学芸大学	東京学芸大学出版(東京)	東京学芸大学編	フォーラム「東日本大震災後の学校安全・学校保 健と子どもの健康を考える」を開催して
22 2013年3月	監修	生き方としての健康科学	有信堂(東京)	山崎喜比古、朝倉隆司編、他8名	第9章 死と死にゆくこと、第14章 環境と健康
23 2012年2月	その他	養護教諭、看護師、保健師のための学校看護学	東山書房(京都)	朝倉隆司、荒木田美香子、葛西敦子、鎌田尚子、鎌塚優子、河 田史史、佐藤伸子、鈴木裕子、関由起子、竹鼻ゆかり、津村直 子、中込由美、中下富子、成川美和、西能代、野中静、平川俊 功、廣原紀恵、本田優子、松枝睦美、三村由香里、矢野潔子、 山田玲子	健康・病気・ウェルネス
24 2012年2月	その他	ナーシンググラフィカ7 健康と社会・生活健康支援と社会保障 第2版	MCメディア出版(大阪)		現代の生活と個人
25 2011年4月	編者	生き方としての健康科学 第5版	有信堂(東京)		死と死にゆくこと、環境と健康
26 2008年11月	その他	ナーシンググラフィカ7 社会・生活論	メディカ出版(大阪府)	平野かよ子、渡戸一郎、園田恭一、朝倉隆司、岩上真珠、小倉 充夫、渡辺征夫、米本昌平、島内憲夫	第2章2 ライフスタイル、生活様式と保健、医療、 看護 3保健医療看護とQOL
27 2006年3月	編者	生き方としての健康科学 第三版 第5刷	有信堂	山崎喜比古、朝倉隆司、坂野純子、片山千栄、八藤後忠夫、高 山知子、呉鶴、山岸映子、中川薫、一戸真子	
28 2004年3月	その他	心にとどくホームヘルプ	(財)全国精神障害者家族連合会		ストレスとは
29 2003年	共監訳ならびに 分担翻訳	デイヴィッド・スピーゲル、キャサリン・クラッセン著 がん患者と家族のためのサポート グループ	医学書院	朝倉隆司、田中祥子、奥原秀盛、遠藤公久、福井里美、守 田美奈子、吉田みつ子	序章 p.1~11 1 がん患者の体験p.15~31
30 2001年4月	その他	健康と医療の社会学	東京大学出版会	山崎喜比古編	
31 2001年	分担執筆	健康と医療の社会学	東京大学出版会	山崎 喜比古 (編集)	5章 行動・生活・人間関係の健康影響 p.75~95
32 2001年	監訳ならびに分 担翻訳	ダイアナ・ベイラー著 保健医療のための研究法入門	共同医書出版社	朝倉隆司、朝倉京子、奥原秀盛、鈴木久義、松本佳代子、 守田美奈子、谷津裕子	4 研究法の選択 p.38~61 8 量的データを分析する p.125~140
33 1999年7月	編者	生き方としての健康科学 初版 第1刷	有信堂(東京)	山崎喜比古と共同編集、10名で執筆	

34	1999年	共編著	生き方としての健康科学	有信堂高文社(東京)	山崎喜比古、朝倉隆司、坂野純子、片山千栄、八藤後忠夫、佐々木智子、呉 鶴、山岸映子、中川薫、一戸真子	第9章 死と死にゆくこと p.103~115、 第14章 環境と健康 p.172~182
35	1998年	分担執筆	産業精神保健ハンドブック	中山書店	加藤 正明 (監修), 日本産業精神保健学会 (編集)	1 産業精神保健の基礎 疫学 職業性ストレスの疫学 p.324~344
36	1995年	分担執筆	在日韓国・朝鮮人の献上・生活・意識 —人口集団の生態と動態をめぐって—	明石書店	金 正根 (編集, 原著), 辛 基秀 (編集, 原著), 園田 恭一 (編集)	第3章 日・韓との比較を通しての在日韓国・朝鮮人の健康問題と受療行動 p.95~138 第4章 4. 労働・生活環境と生活習慣 p.139~205
37	1995年	分担執筆	健康観の転換 新しい健康理論の展開	東京大学出版会	園田 恭一 (編集), 川田 智恵子 (編集)	II章 4. 慢性腎不全患者のクオリティ・オブ・ライフ p.119~153
38	1993年	分担執筆	保健社会学II 健康教育・保健行動 X 慢性疾患患者のクオリティ・オブ・ライフ	有信堂高文社(東京)	園田 恭一 (編集), 吉田 亨 (編集), 川田 智恵子 (編集)	p.145~160
39	1992年	分担執筆	保健・医療・看護調査ハンドブック	東京大学出版会	東京大学医学部保健社会学教室 (編集)	IX 既存調査・統計の利用法 p.161~167
40	1989年	分担執筆	看護セレクト23(こころと体のケア)健康学習・健康教育	(株)出版研	川田智恵子／編著 吉田亨／編著	慢性病者とその家族の生活 p.21~41